All rights reserved. HC Asset Management co.,ltd. 2006

HCアセットマネジメント株式会社

会社概要

2025.3.31

https://www.hcax.com

金融商品取引業者　関東財務局長 （金商）第430号
加入協会　一般社団法人日本投資顧問業協会
　　一般社団法人投資信託協会

会社概要

- 設立　2002年11月29日
- 資本金　212,800千円
- 株主　役職員等
- 代表取締役社長　森本紀行
- 役職員総数　30名（2025年4月21日現在）
- 事業内容　投資運用業※1　投資助言・代理業
第二種金融商品取引業
- 運用総額　2,292億円　47顧客　70口座（2025年3月31日現在）※2
- 金融商品取引業者　関東財務局長（金商）　第430号
- 加入協会　一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人投資信託協会

※1　投資運用業に係る内部統制報告書（注）を監査法人より取得
（評価期間：2024年1月1日～2024年12月31日）
（注）保証業務実務指針3402（日本公認会計士協会）
「受託業務に係る内部統制の保証報告書に関する実務指針」

※2　口座数は当社運用の組入外国投信を除く全口座数となります。

委託内容別残高	千円	%
インカムプラス戦略	95,729,121	41.8
インカム戦略	24,893,722	10.9
グローバル債券	36,121,918	15.8
グローバル株式	25,473,454	11.1
ジャパンオポチュニティ	30,391,494	13.3
グローバルオポチュニティ	16,624,751	7.3
計	229,234,461	100.0

顧客類型別残高		千円	%
年金基金	企業年金等	123,457,198	53.9
金融機関	保険会社等	31,364,820	13.7
	銀行等	17,432,199	7.6
その他	大学	37,072,503	16.2
	事業法人	1,863,364	0.8
投資信託		18,044,377	7.9
計		229,234,461	100.0

運用会社別残高		千円	%
1	Fortress	40,102,716	17.5
2	Oaktree	16,457,201	7.2
3	Artisan	13,530,115	5.9
4	Blackstone	12,026,907	5.2
5	Colchis	9,763,024	4.3
6	Aegon	8,355,329	3.6
7	Sit	7,813,217	3.4
8	Income Research	6,859,396	3.0
9	Brandywine	6,689,685	2.9
10	Calmwater	6,663,314	2.9
他	44社	65,443,688	28.5
計		193,704,591	84.5
キャッシュ		35,529,870	15.5
合計		229,234,461	100.0

経営哲学

フィデューシャリー・デューティーを徹底します

- 専らに顧客の利益のために働きます
- 積極的な営業活動を行わず、顧客のために専念して働きます
- 安定的に役務を提供し続けるのに必要な経費を合理的に算出し、全顧客に対して同一基準で報酬率を定めます
- 機関投資家向けの投資運用業と同品質の個人向け投資信託を提供します

人間の生活に必要な産業のなかで、金融技法の高度化が求められている領域へ投資します

- 人間の生活必需に基づく事業で、創造されるキャッシュフローの安定性と予測可能性が高い領域を選択します
- 最も有利な方法で事業キャッシュフローへ参画します

ヒューマンキャピタルの無限の可能性を信じます

- 各投資領域において、最良の運用会社を選び、運用を委託します

HCアセットマネジメント

組織・人員配置図

2025年4月21日付

顧客 運用総額: 2,292億円 47顧客 70口座 (2025年3月31日現在)

投資運用機能　責任者 橋本あかね＜人員数:20(21)＞

- 投資運用
- 顧客サービス
- 調査
- 執行約定
- 運用報告
- 広報企画

勝部/柳井/大山/森脇/細野/酒見/飛内/仙波/長澤/加藤/Tee/翁/岸野/林/広瀬/坂口/城/内木/王/何

※詳細は担当表

- 内部統制　［森本、機能全員が分担］

コーポレート機能　責任者 森田由香利＜人員数:6(6)＞

- 広報
- 総務
- 財務

大月/宇野/上杉/神山/鈴木(派)

※詳細は担当表

- 内部統制　［森本、機能全員が分担］

⇔ **外注先(業務委託)**

(小平)
(細川)

ガバナンス機能　代表取締役社長 森本紀行＜人員数:3(全役職員)＞

- HC委員会
  - HC総会
- モニタリング(内部監査) ―― 橋本/森田
- 経営会議
  - 投資業務委員会
    - HC知的創発委員会
    - 投資政策会議
  - 総務企画委員会
- 取締役会　取締役3名(うち社外取締役1名)

監査役　社外監査役　＜人員数:1＞

- 株主総会

・株主　:役職員等
・役員　:代表取締役社長　森本紀行
　常務取締役　橋本あかね
　取締役(社外)　鈴木信一
　監査役(社外)　原口昌之
・役職員総数　:30名

構成員	人員数	男性	女性
非常勤役員	2名	2	0
常勤役員	2名	1	1
従業員	21名	12	9
有期間契約社員(継続雇用社員含)	4名	2	2
派遣スタッフ	1名	0	1
計	30名	17	13
(構成員外)業務委託者	2名	1	1

*参画五十音順
*＜人員数:主務人員数(総人員数)＞主務人員数は重複算出を行わない

役員略歴

代表取締役社長　森本紀行

2002年11月HCアセットマネジメント（株）設立。代表取締役社長に就任。

1990年1月ワイアット（現ウイリス・タワーズワトソン）入社。1992年8月取締役就任。企業年金基金等の機関投資家向け投資コンサルティング事業の責任者として、同社の事業基盤を作る。1999年には、退職金等の企業の福利制度の設計等を行うベネフィット事業と金融機関等への金融サービスコンサルティング事業を立ち上げ、同社取締役として、3事業部門全体の統括責任者を務めた。

1986年10月から1990年1月までは、三井生命（現大樹生命）の特別勘定運用室のファンドマネジャーとして、同社の変額保険・団体年金資産の運用業務に携わり、外国証券・債券運用部門の責任者、資産配分・運用戦略の責任者を務めた。前2年間は、同社ロンドン駐在員事務所にて、外国債券を中心とした資産運用業務に従事。

1983年10月に同社有価証券部証券調査課にて国内株式の調査業務に従事して以来、資産運用業務に携わっている。

著書等　共著書：『フィデューシャリー・デューティー・ワークショップ　ー金融における顧客本位な働き方改革ー』（金融財政事情研究会2018年5月刊）
著書：『銀行員大失業時代』（小学館2017年8月刊）
著書：『フィデューシャリー・デューティー顧客本位の業務運営とは何か』（ビジネス教育出版社2016年12月刊）
著書：『福島原子力事故の責任 法律の正義と社会的公正』（日本電気協会新聞部2012年9月刊）
共著書：『「人材」「報酬」「年金」のポートフォリオ戦略』（東洋経済新報社1999年10月刊）　その他、講演・雑誌論文等多数

職歴　2002年11月　HCアセットマネジメントを設立、代表取締役に就任
1990年1月　ワイアット（現ウィリス・タワーズワトソン）入社
1981年4月　三井生命（現大樹生命）入社

学歴　1981年3月　東京大学文学部哲学科卒業

常務取締役　橋本あかね　東京銀行（現三菱UFJ銀行）、ワトソンワイアット（現ウイリス・タワーズワトソン）を経て参画

取締役（社外）　鈴木信一　幸橋法律事務所　代表弁護士

監査役（社外）　原口昌之　英和法律事務所　代表弁護士

情報発信

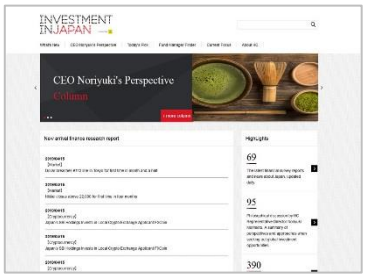
コーポレートサイト
https://www.hcax.com

fromHC
https://www.fromhc.com

機関投資家向け資産運用情報サイト。弊社主催イベントの告知情報をはじめ、市場環境データや、投資のプロへのインタビュー記事など、資産運用に関わる様々な情報を配信しております。

Investment in Japan
https://www.investmentinjapan.com

日本の投資機会について発信する情報サイト。日本のユニークな金融構造が生み出す新たな投資機会を創出し、全世界の投資家へ提供することが目的です。



代表森本が執筆者として参加しています

◆ 言論プラットフォーム　アゴラ
http://agora-web.jp/archives/author/morimotonoriyuki

◆ Yahoo!ニュース個人　哲学的産業金融論
https://news.yahoo.co.jp/byline/morimotonoriyuki/

HC資産運用セミナー（弊社スタジオからのウェブ配信）
広く資産運用に携わるプロフェッショナルな皆様を対象に資本市場における種々の投資対象・投資に関する概念等、広範なテーマで定例開催しております。

産業金融フォーラム
成長戦略の実現と金融機能の再構築をメインテーマに据え、具体的な提言を行うフォーラムを定期的に開催しております。

主催：㈱日本政策投資銀行、HCアセットマネジメント㈱
後援：日本経済新聞社
協賛：一般社団法人金融財政事情研究会　一般社団法人日本CFO協会
企画協力：地域共創ネットワーク㈱

マネジャ　ワークショップ
投資家の皆様を対象に、投資対象・テーマに応じた国内外のベテラン運用プロフェッショナルを招集し、戦略説明会を開催しております。

ソーシャルメディア アカウント一覧

- HCアセットマネジメント
- 森本紀行
- Investment in Japan

- HC Asset Management Co., Ltd.
- Noriyuki Morimoto

- 森本紀行 (@nmorimoto_HC)
- Investment in Japan (@IIJ_HC)

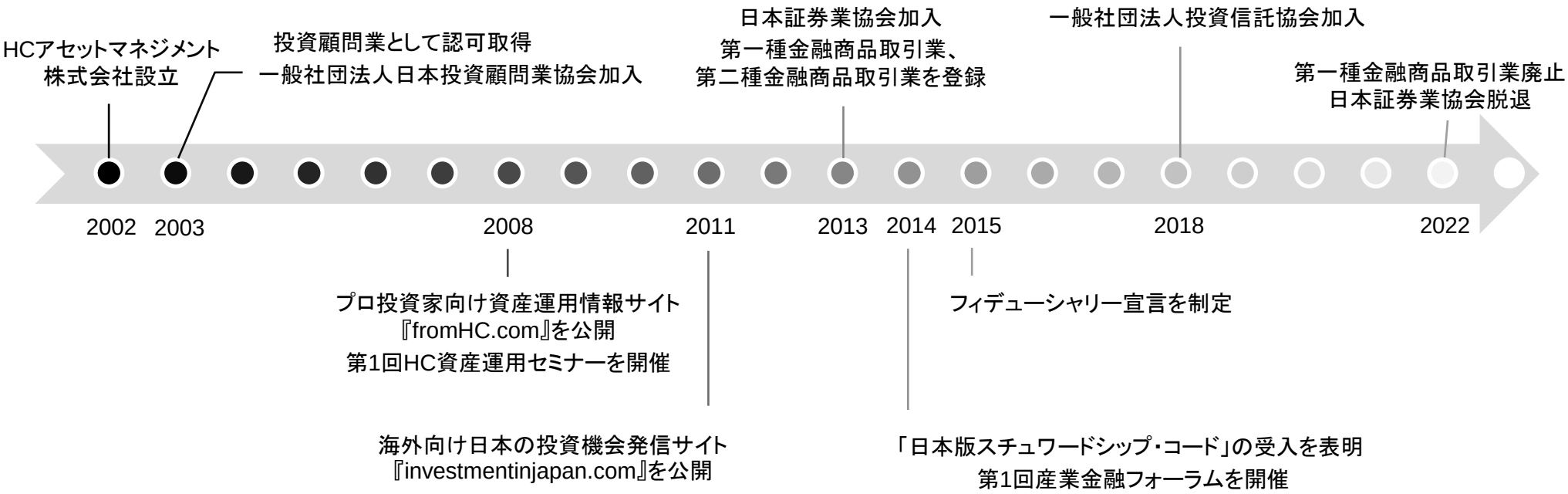
- Hc Fromhc

創業の想いと歩み

■創業の想い

- HCはヒューマンキャピタルを意味します。
- HCはヒューマンキャピタルに、即ち真の投資のプロフェッショナルに投資します。
- HCは投資の機会を見出し創造します。
- HCは投資の機会を厳選して分散します。
- HCはヒューマンキャピタルの無限の成長可能性を信じます。
- HCは人間力で社会の成長に貢献します。
- HCはヒューマニティとカルチャーを意味します。

■沿革



All rights reserved. HC Asset Management co.,ltd. 2006

HCアセットマネジメント株式会社

資産運用サービス

お客様にとって最善の投資機会・投資戦略を提案します

- 市場環境やお客様の投資制約、資産構成を勘案し、私どもが最善と考える投資機会・投資戦略を提案します。
- 終わった投資機会からは速やかに撤退し、魅力度の高い投資機会に機動的にシフトすること、最も優れた運用チームを通じて投資すること、を達成するため、外部プロフェッショナルを通じたファンド投資に特化します。

お客様とともに投資目的を達成します

- アウトソーストCIO（OCIO）としてお客様の投資目的を達成するためのポートフォリオ構築・管理を実行し、お客様の資産運用専門人材を補完するとともに、運用の高度化につなげます。
- 特定金銭信託、国内籍投信、外国籍投信など多様なスキームの中から、お客様の属性や目的に合った投資方法を提案します。

頼れる相談役としてお客様をサポートします

- お客様の資産運用全般についてソリューションを提供することを付加価値のひとつと考え、コミュニケーションに努めます。

投資機会選定の原則

社会的意義のある資金需要

- 投機的な投資対象など、社会的なニーズに根差さない資金需要には投資しない。人々の生活や社会の成長に寄与する投資機会を選別する。

「非効率性」

- 情報格差や規制などにより、資金の需要と供給に不合理な格差が生じている、所謂「バリュー」の存在する投資機会を選別する。

キャッシュフローの「予測可能性」

- マクロ動向の予想や不確実性の高いグロースに依存する投資は避け、科学的・合理的にキャッシュフローを予測することができる投資機会を選別する。

キャピタルフローの見極め

- 金の採掘に投資するのであれば、投資対象は「金鉱よりスコップ」であるように、産業界の事業構造及び資金循環の入口と出口を見定め、回収可能性が最も高く、リターンが高いステージを見極める。

戦略選定の視点

リスク管理の階層化

リスク アペタイト フレームワーク

アペタイト（意図的にとること）の対象としての戦略的リスクテイク

- 投資対象のもつ本源的な事業キャッシュフローの創造力と社会的必需性
- 事業キャッシュフロー源泉の厳選と、同時に源泉の徹底的なグローバル分散と産業分散
- 事業キャッシュフローに参画する方法の高度化
  （資本構成上の最適な地位の選択とガバナンスリスクの回避）

アペタイトの対象ではないものの戦略的リスクテイクに付随するリスクの制御（マネッジ、コントロール）

- 戦略的リスクテイクに付属する諸リスクは、意図しないもの、不要なものとして制御し、最小化に努めます
- マクロリスク（金利、為替等）は最小化に努めます
- 価格変動（ボラティリティ）は許容範囲に収めます

決してアペタイトの対象にしてはいけないリスクの排除

- 事業キャッシュフローを合理的に推計できない事業には投資しません
- 社会的必需性の乏しい事業には投資しません
- 金融の社会的機能からの逸脱は回避します

投資運用チーム構成

お客様の運用目的に見合う資産運用サービスを提供します

投資運用業務

ファンドアドバイザリー業務

ポートフォリオマネジャー　森本紀行、橋本あかね（契約上の投資判断者）

投資機会発掘と付随リスクの管理、運用方針策定に関わる業務（調査）

ポートフォリオ構築に関わる業務（執行約定）

客観的リスク計測に関わる業務（リスク管理）

内部統制　（業務プロセス、フィデューシャリー）

広報企画　（HCブランド向上策）

全役職員がポートフォリオマネジャーの投資判断をサポートし、会社全体として顧客本位なベストプラクティスを追求して参ります。

Investmentinjapan.com
fromhc.com

投資プログラム

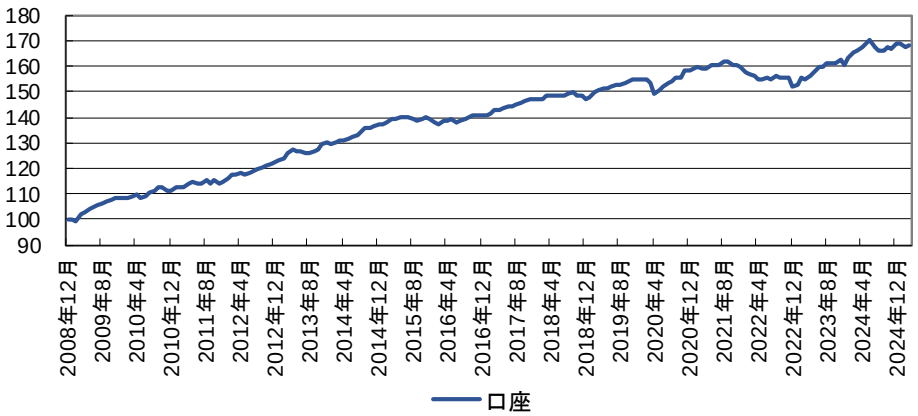
	絶対リターン追求型			ベンチマーク型	
	インカム （円債代替）	**インカムプラス （長期資産形成）**	投資機会 （オポチュニティ）	グローバル 債券	グローバル 株式
戦略	円債を上回るリターンと安定インカムを追求する戦略	インカムと投資機会の組み合わせで安定リターンを追求する戦略	需給不均衡な投資対象に注目しディスカウントで取得可能な投資対象を厳選	インカム戦略を中核に多様な戦略の組み合わせで市場を上回るリターンを追求する戦略	キャッシュフローが安定する企業を中核に多様な収益機会を追求する戦略
指標	短期金利	短期金利	短期金利	B Global Agg.等	B World B DM B EM TOPIX等
目標	1-2%	3-5%	6-20%	超過収益　1-2%	超過収益　2-3%
投資対象	世界の債券および債権（流動性重視）	制限なし 世界の債券、債権、株式、先物、不動産等 投資対象に制限は設けず、個別ニーズにはガイドラインで対応します	制限なし グロースファイナンス、ストレスト、ディストレストなど、資本規制や金融政策の影響で割安に取得できる状況に注目します	世界の債券	世界の株式 国別／地域別にも対応

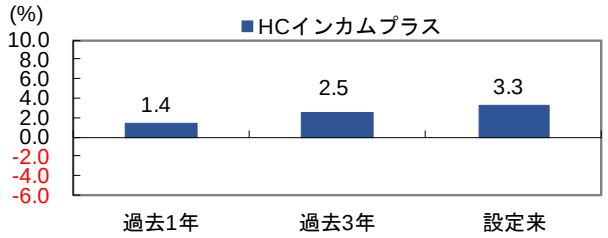
戦略概要

目的	インカムを重視し価格変動を抑制しつつ安定的な収益の達成を目指します。**【高利回り】【短期回収】** また、ニーズはありつつも需給不均衡を背景に適正価値よりも安く取引される**【投資機会】**に注目します。 事業や資産が生み出すキャッシュフローを重視し、相場の波に追随することは目的としません。 金利リスクは抑制します。
付加価値源泉	大きな資金フローの影響を受けず、割高になりにくい投資対象を厳選します。 市場が小さい、発展中の分野もしくは構造が複雑なためにプロ中心の取引となっている、規制の関係で銀行が投資しにくい分野等、ミスプライスの生じうる状態に着目します。 定期分配が期待されれば流動性にはこだわりません。
リスクファクターと管理方法	【市場リスク】: 短期戦略に注目し、プライベートな投資対象を組み入れることでボラティリティ抑制を図ります。 【稼働率リスク】: プライベートな対象の稼働率リスクは分散による抑制を図ります。 【為替リスク】: 原則ヘッジし円ヘッジベースでリターンを管理します。為替オープンの払込型比率は管理します。 【借換リスク】: 借入を伴う戦略は、借入の期間や構造が投資対象と整合性がある場合のみ投資対象とします。
主たる投資対象	世界各国の債券、貸付債権、不動産、株式。
目標リターン	円建て3-5% （円ベース、各種報酬控除後）
形態	複数ファンドの組み合わせ。
基軸通貨	日本円。外貨建て資産はヘッジ可能とします。長期にわたって投資回収が進む払込型は対象外とします。
レバレッジ	口座レベルでは無し。
分配方針	分配可能。
HC運用報酬	30億円まで0.40%、30億円超0.35%。（その他信託報酬およびファンド内報酬がかかります）。

HCインカムプラス　代表口座設定来累積リターン

円ヘッジベース実績値　運用報酬控除後





実績　(%)

	過去1年 12ヶ月		過去3年 36ヶ月		設定来 195ヶ月	
	リターン	リスク	リターン	リスク	リターン	リスク
HC	1.4	3.1	2.5	3.1	3.3	2.5

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
HCインカムプラス	2.1	7.2	3.0	4.6	6.7	4.3	6.5	-0.9	3.2	4.1	1.5	1.7	3.9	-2.0	-0.9	7.3	1.4

HCインカムプラス　(%)

	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	YTD
2020	-2.6	1.0	0.7	1.0	0.7	0.5	0.4	1.4	0.4	0.1	0.4	-0.1	3.9
2021	0.0	0.5	0.1	0.2	0.9	-0.3	-0.6	-0.1	-0.2	-1.6	-0.5	-0.4	-2.0
2022	-0.6	0.0	0.1	-0.1	0.8	-0.7	0.4	-0.4	-1.9	0.3	1.9	-0.6	-0.9
2023	0.9	1.2	1.3	-0.2	0.9	-0.1	0.1	0.8	-1.1	1.6	1.3	0.4	7.3
2024	0.9	0.7	1.1	-1.9	-0.6	-0.3	1.1	-0.4	1.1	0.0	-0.7	0.5	1.4

組入戦略	資産配分	%
米国MBS	国債	0
欧米ABS	ローン	19
米国短期ハイイールド	ABS/MBS	18
アジア貿易金融	社債	6
個人向けローン	株式	5
日本株	現金等	3
米国不動産デット		
国内不動産コア	プライベート	49
欧米デット	（投資事業組合）	9ファンド
国内デット		
	組入ファンド数	19

注意事項

■ この資料は、HCおよび当社の投資先、もしくは投資候補として注目度の高いマネジャに関するご理解を深めていただくことを目的としており、投資助言や推奨、特定の金融商品の勧誘を目的としたものではありません。

■ 投資一任契約等の金融商品取引契約には、以下のリスクや報酬・費用のご負担が伴い、損益はお客様に帰属します。なお、金融商品取引契約およびその対象となる金融商品毎にリスクや報酬・費用等の手数料が異なりますので、契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

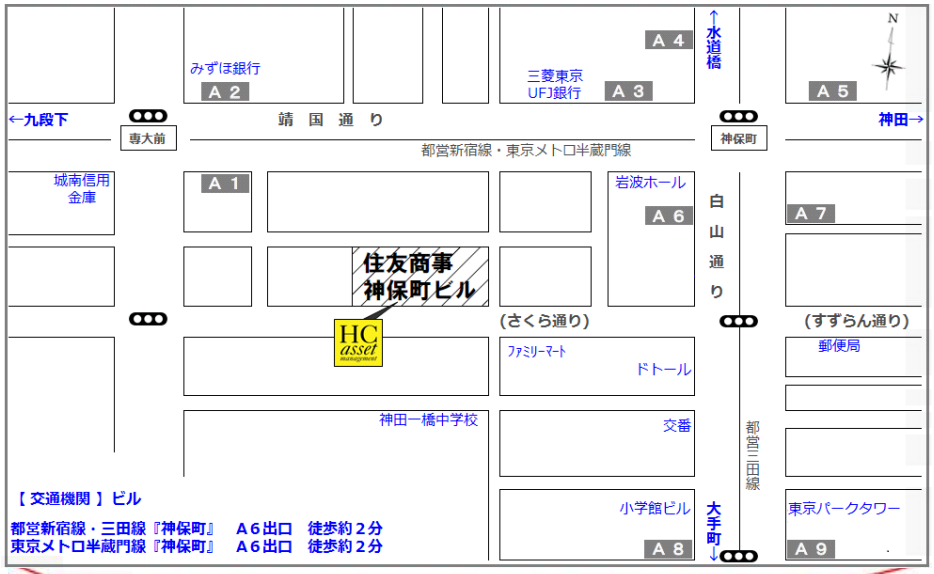
金融商品取引契約の対象となる金融商品やデリバティブ取引毎に異なりますが、金利や通貨の価格、株価等の様々な指標等の変動の影響を受け価格が変動し、元本欠損が生じる恐れがあります。なお、対象がファンドとなる場合は、運用会社の裁量等により解約制限条項が、事後的に設けられることがあります。

金融商品取引契約に関する当社報酬および金融商品取引に基づく投資の実行等に伴う費用（金融商品等の売買委託手数料、組み入れ投資信託で間接的に発生する運用報酬、信託報酬、監査費用等の費用）は、お客様との報酬に関する合意内容および対象となる金融商品の種類や保有期間等が金融商品取引契約毎に異なるため、予め表示することはできません。そのため、報酬と費用の合計額についても予め表示することはできません。

■ この資料のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。また、当該情報の正確性や妥当性等についてHCが保証するものではありません。

■ この資料の著作権その他知的財産権はHCに帰属し、HCの承諾なしの利用、複製、ネットワークでの配信、その他の商用利用は固く禁じます。

アクセス



HCアセットマネジメント株式会社

〒101-0051東京都千代田区神田神保町二丁目11番地

電話： 03-6685-0681（ 代表 ）

HP： https://www.hcax.com

https://www.facebook.com/hcasset